企業のみなさまへ

主催 | 愛知県

CO-CREATION

学生と企業の協働を始めたい・広げたい方へ

産学共創PBL カンファレンス2026

実践事例を知り、連携先候補と直接相談できる。
出会いを次の連携につなげる一日。



開催 2026年11月30日(月) 13:30–16:30

会場 | 名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス 社会連携ゾーン shake | 参加無料

PBLとは？

企業・地域など実社会の課題に学生がチームで取り組む実践型の学び。
取材型・商品開発や広報戦略の企画提案型・新規事業立ち上げなど多様な領域で活用されています。

01 基調講演
産学連携・PBLの実践知を聞く

▶

02 クロストークセッション
大学・高校・企業の実践者がテーマ別に発表・クロストーク

▶

03 マッチングセッション
関心の近い相手と対話し次の一歩をつくる

▶ 詳しいタイムテーブルは裏面へ

こんな企業・ご担当者様におすすめ

【育成】
事業戦略はあるが、
それを担う人材の育成や
現場づくりが追いついていない

【採用・ブランディング】
自社の魅力や強みを
言語化し、社内外に伝えたい

【事業戦略】
サステナビリティ推進など
全社横断のテーマで
最初の一手が決まらない

基調講演 地域OSとしてのPBL：大学・企業・地域の連携による人材育成の試み



登壇： **中谷 真憲氏** | 京都産業大学アントレプレナーシップ学環学環長・法学部教授
NPO法人グローカル人材開発センター専務理事兼事務局長

NPO法人グローカル人材開発センターの設立代表者として、京都の大学・経済団体・企業・行政と連携し、人材育成に取り組む。京都産業大学では、法学部とアントレプレナーシップ学環を兼務し、企業等と連携したPBL科目等を開発、担当。学生が実際の企業や地域の課題に取り組む授業を行ってきた。

＋ カンファレンス後も、無料で伴走します

PBL推進アドバイザーが企業等を訪問し、連携先探しからプログラム設計、実施、振り返りまでを継続サポート。
大学と企業の双方に精通したアドバイザーが、各校・各社の事情に合わせて伴走します。
愛知県内の企業・大学等は無料でご活用いただけます。

運営：NPO法人G-net　お問い合わせ | メール：info@hitoshigoto-zukan.jp／TEL：058-263-2162

当日の流れ

13:30–13:40	開会あいさつ・趣旨説明
13:40–14:25	基調講演（中谷 真憲 氏）
14:25–15:15	**第一部｜クロストークセッション**
15:15–15:25	休憩
15:25–15:35	第二部の進め方・各ブース紹介
15:35–16:20	**第二部｜マッチングセッション**
16:20–16:30	クロージング

実施概要

日時	：	2026年11月30日(月) 13:30–16:30
会場	：	名城大学 社会連携ゾーン shake
アクセス	：	JR 大曽根駅 徒歩8分
対象者	：	愛知県内の教育機関関係者／ 企業の経営者・人事など／自治体ほか
定員	：	100名（要申込・先着順）
参加費	：	無料
申込	：	https://forms.gle/eGJM9azVwUWeWCyJ9

第一部｜クロストークセッション

関心のあるテーブルを1つお選びいただけます。各テーブル2つの事例をクロストーク形式で、実装のリアルを深掘りします。

A 高校生の探究に企業はどう関われる？

探究を学校の外へ、実社会の学びにつなげる

商品開発や地域の魅力発信など、高校生の探究には企業の課題・資源を活かせる可能性があります。テーマ提供や対話、共同実践など、関わり方を事例から紹介します。

事例：愛知県立足助高等学校
愛知県立春日井泉高等学校

B 自社に合う大学連携をどう見つける？

大学と企業を「つなぐ機能」をどう活かすか

企業の課題やアイデアを、大学の多様な学部や授業・ゼミ・課外活動とどう結びつけ、共創へと形にするのか？
大学と企業をつなぐ機能と可能性をご紹介します。

事例：名城大学 社会連携センターPLAT
金城学院大学 Kプロジェクト

C 企業を知り魅力を言葉にするPBL

学生の視点で、自社の魅力を再発見する

社内では当たり前の仕事の価値や強みも、学生の取材や問いで違って見えてきます。取材・対話・分析を通じて魅力を捉え直し、記事・プレゼン・動画等にする連携の形を紹介します。

事例：愛知淑徳大学 渡邊ゼミ「産学共創ブランディング」
新東通信「学生が選ぶ愛知の企業100選」

D 企業等の課題解決に取り組むPBL

リアルな課題を学生と共に考え、試す

企業や地域が抱える実際のテーマに学生が向き合い、解決策を提案したり、実際に試す・形にする。新たな視点・発想を得るだけでなく、課題を捉え直す機会になるPBLを紹介します。

事例：愛知工業大学 つながるプロジェクト
ほか県内大学1校（調整中）

第二部｜マッチングセッション

これから取り組みたいPBLのアイデアやプログラムを持ち寄り、大学・企業・自治体の垣根を越えて語り合う時間。
「一緒にやってみたい」と思える相手と、その場で出会えます。具体像がまだ固まっていなくても大丈夫です。
PBL推進アドバイザーが間に入り、当日の出会いを次の一歩（個別の相談・打ち合わせ）へとつなぎます。

主催：愛知県 ／ 運営：NPO法人G-net ／ 後援：愛知県教育委員会
お問い合わせ：info@hitoshigoto-zukan.jp　TEL：058-263-2162

申込はこちら ▶